



TOP GLOBAL
UNIVERSITY
JAPAN



Japan.
Committed
to the SDGs



岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY

2025年3月27日(木)
国立大学法人岡山大学
3月定例記者会見(学長発表)

岡山大学職員の服装等の運用の緩和について (ノンスーツ&ノンネクタイ等)

国立大学法人岡山大学 学長
那須 保友

副理事(研究・産学共創総括担当)・副学長(学事担当)・URA
佐藤 法仁

1. 背景

本学の服装等の運用は、「国立大学」の時代から公務員に準じた運用を行って来ました。例えばクールビズ期間は、ノンネクタイ等の服装であり、それ以外の期間はネクタイ着用などです。

しかし、気温が高い日にネクタイ&スーツの着用や、気温が低い日に着込むことに躊躇するなどの点があり、より効率的で働きやすい職場環境等の点から不十分でした。

このように、必ずしもスーツ&ネクタイ等の着用が必要ではない状況でしたが、改善のための学内の統一見解もない状態でした。

今回、2025年度から本学の職員に対して、服装等の運用の緩和について決定しましたので、お知らせします。

2. 岡山大学職員の服装等の運用の緩和について(2025年度～)

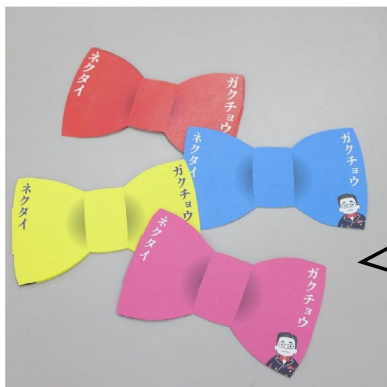
- ・全学(岡山大学病院含む)で実施する。
- ・基本、通年でノンスーツ(上下) & ノンネクタイ。
- ・緩和しない服装等について
Tシャツ(ただし、本学ロゴ入りや本学主催・共催によるアピールを目的としたものは除く)
短パン
ビーチサンダル
- ・役員室や部局長等に赴く際に、ジャケットやネクタイの着用、革靴等に履替等は不要。
- ・正装等が必要な場面は、適時通知する。
- ・来学者に対しても、必要以上に正装を求めない。
(学外とのやり取りの際などに「本学は学内・来学者を含めて服装の簡易に務めています。
ご来学の際はノンスーツ・ノンネクタイ等のお気軽な服装でお越しください」等の連絡)。
- ・緩和に伴い「クールビズ」と「ウォームビズ」の取組は中止する。
- ・労働安全上の配慮を行う。

2. 岡山大学職員の服装等の運用の緩和について(2025年度～)

いまの時代、「いつもネクタイ&スーツで仕事をする」というのはナンセンスです。必要な場面に応じて、正装をと思います。

また、服装等の運用の緩和を行うと、「この上着はどうか?」、「このスカートは短過ぎない、長過ぎないか?」、「この靴はいいのか?」など、細かい点を気にしたり、口にする人がいるかと思います。

私は、岡山大学職員は常識がある方々であり、学長として皆さんを信頼しています。細かいことをあれこれと言う気は全くありません。みなさん、素敵で大人なので、自分の判断でファッションを楽しみ、働きやすい職場環境を！



私が蝶ネクタイを着用しているのは、「ひとりひとりが広報員」という点から、戦略的広報のひとつとして着用しています。



3. 学外の皆さまへのお願い

本学は服装等の運用の緩和を行います。学外の皆さまにもご理解、ご認識頂くために、今後も周知を進めて行きます。

記者の皆さまにも、ぜひ本学の取り組みについて、広く報道頂ければ幸いです。

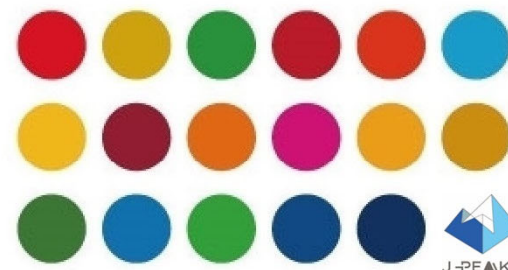
また、本学にお越しの際もノンスーツ&ノンネクタイ等、その日の気候等に合わせた服装で、お気軽にお越しください。



国立大学法人岡山大学
第15代学長(第5代法人の長)
那須 保友

地域中核・特色ある研究大学 岡山大学が拓く今と未来

OKAYAMA
UNIVERSITY
×
SDGs



私たちは大学が地域と地球の未来を共創し、世界を変革させ、持続可能な社会を実現させる“力”があることを信じています